

日本国内感染マニア走

12県で最多、「第7波」顕著

国内で十二日、新たに七万六千十二人の新型コロナウイルス感染者が確認された。前週の同じ曜日の二倍以上で、感染者が七万人を超えるのは三月三日以来。

島根、鳥取、沖縄など十二県で過去最多を更新するなど流行「第七波」の様相が顕著になってきた。=新型コロナ関連③④⑤面

在五十のコロナ病床数を約七千まで引き上げ、各医療機関に確保を要請。都の病床使用率は29・8%に低下した。

政府新型コロナウイルス感染症対策分科会の尾身茂会長は十一日、最近の感染状況について「新しい波に

入ったのは間違いない」と述べ、第七波との認識を示していた。

十二日の死者は福岡と沖縄で各四人、島根で三人など計一十三人の報告があった。厚生労働省によると、全国の重症者は前日から八人増えて八十三人だった。

全国旅行支援延期へ

県民割補助は来月末まで

都道府県別の感染者は、東京一万一千五百十一人、大阪九千九百六十人、愛知六千八十二人など。東京で感染者が一人を超えるのは三月十六日以来。都は現

政府は十二日、七月前半を予定していた全国旅行支援の開始を延期する方針を固めた。新型コロナウイルス感染者数が急増しているため。県内旅行などを対象に都道府県が行う「県民割」への国の補助は八月末

まで延長する。十三日に開かれる厚生労働省の専門家組織による議論も踏まえて決定、公表する。

全国旅行支援は県民割の対象地域を全国に広げる形で、居住地を問わず割引を受けられるようにする。代金割引と、飲食や買い物に使えるクーポン配布で一人一泊当たり最大一万一千円を支援。七月前半にスター

トし、お盆休みを除き八月末まで続ける方針だった。ただ六月下旬以降、感染再拡大に歯止めがかからず、十二日には国内の新規感染者が七万人を超えており、全国的に人の往来を活性化させる旅行割引は当面、見合わせることにした。斎藤鉄夫国土交通相は十

二日の記者会見で「専門家会議の結果を踏まえ、感染状況を総合的に見極めて適切に判断する」と語った。